

中山間地域の 現状・課題と県取組みについて

10年先も住み続けたい わがまち（むら）づくりのお手伝い

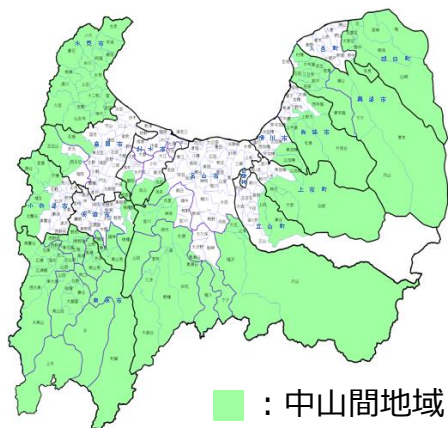


富山県地方創生局
ワンチームとやま推進室
中山間地域対策課

中山間地域の現状と課題、新たな時代の傾向

本県の中山間地域

● 県土の7割が中山間地域



● 中山間地域の多面的機能



現状・課題

● 県全体よりも早いスピードで人口減少

⇒ 地域の担い手不足の深刻化



急速な人口減少と少子高齢化

	県全体	中山間地域
2015～2045年の人口減少率	23%	39%
2045年の高齢化率	40%	46%

● 日常生活を支える交通や物流サービスの低下への懸念



● 第1次・2次産業への従事割合が県全体よりも高い

● 鳥獣被害



など

新たな時代の傾向

新しい人の流れ

田園回帰、農山漁村地域への移住の関心の高まり

新たな仕事づくりの動き

多業、移住者による起業、継業 など

持続可能な集落づくり

地域運営組織の増加、住民主体でのまちづくり計画

新たな可能性

「Society5.0」の取組の広がり、SDGs

国の動き等

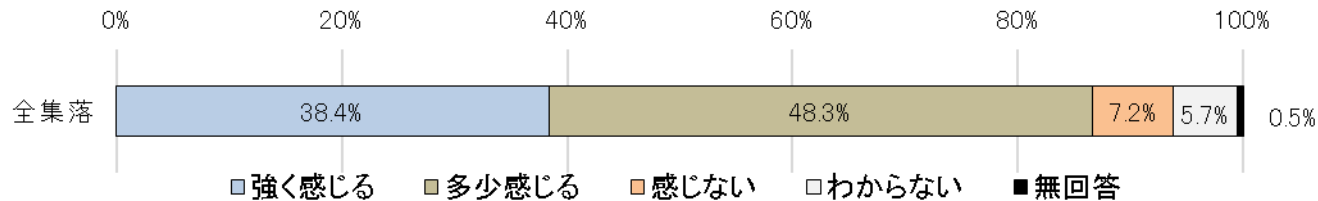
「棚田地域振興法」、「地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律」等の制定、地方創生の動き

中山間地域における集落の実態①

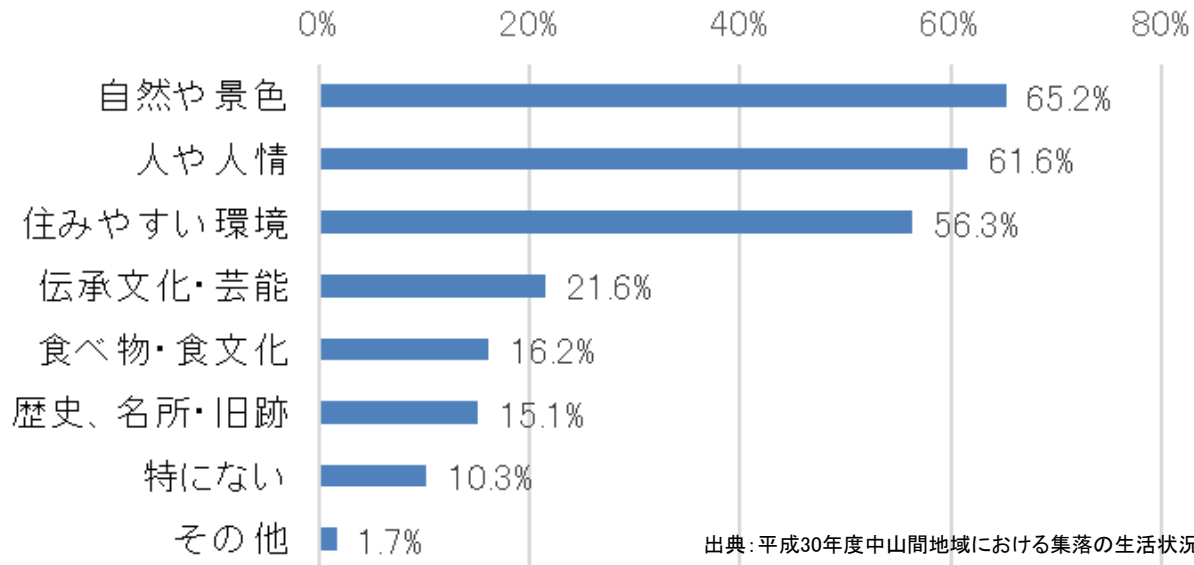
集落に対する愛着や誇り

- 集落に対して愛着や誇りを「強く感じる」又は「多少感じる」との回答が86.7%。
- 集落の誇れるもの・自慢できるものとしては、①「自然や景色」65.2%、②「人や人情」61.6%、③「住みやすい環境」56.3%。

■集落に対する愛着や誇り



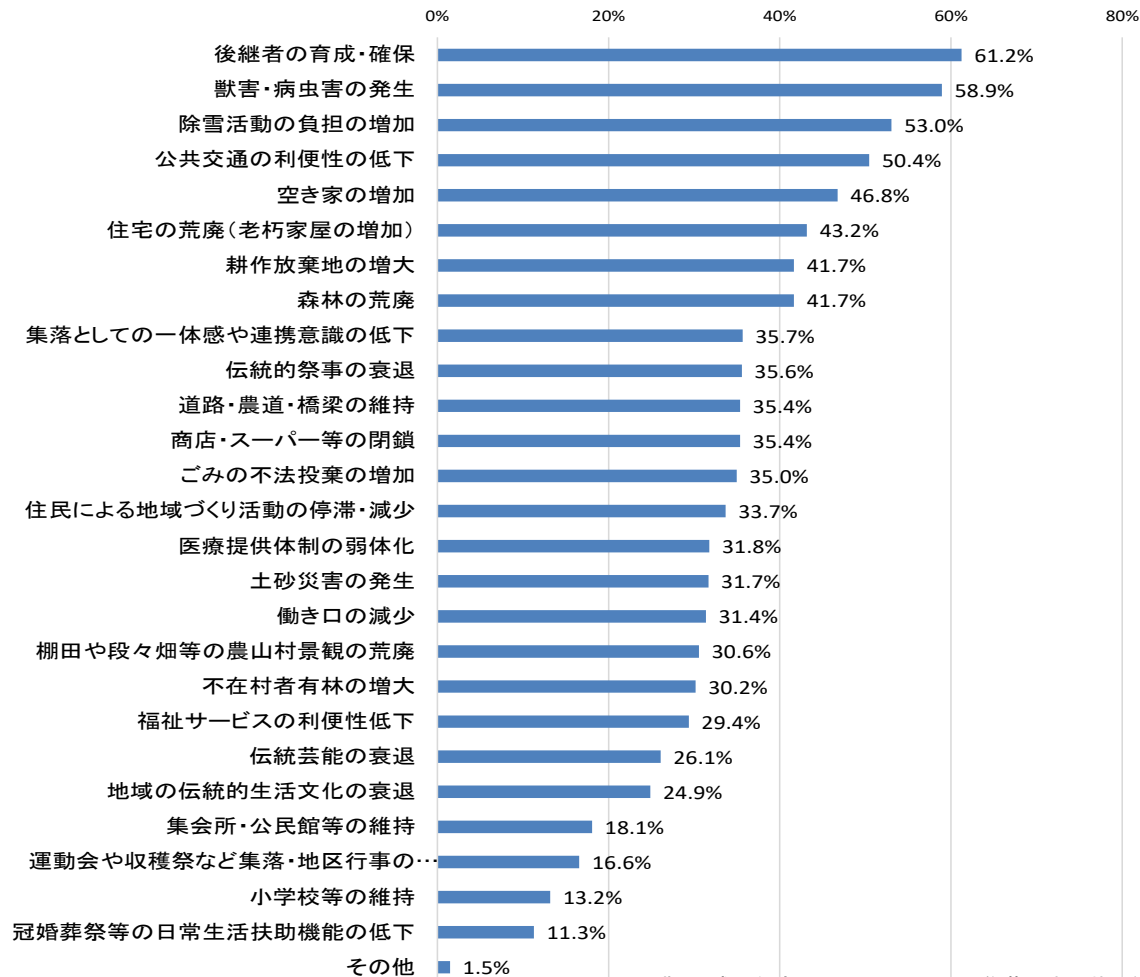
■誇れるもの・自慢できるもの



中山間地域における集落の実態②

集落において生じている困難

○集落において困難が生じている課題は、①「後継者の育成・確保」61.2%、②「獣害・病虫害の発生」58.9%、③「公共交通の利便性の低下」50.4%の順。



出典：平成30年度中山間地域における集落の生活状況等に関する実態調査〔中山間地域対策課〕

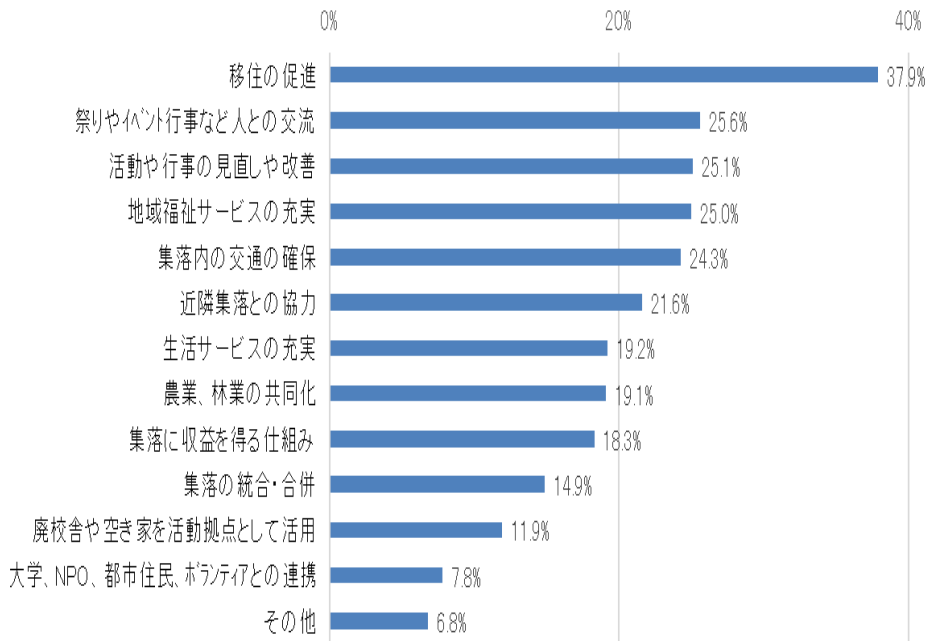
中山間地域における集落の実態③

集落活性化に効果的な取組

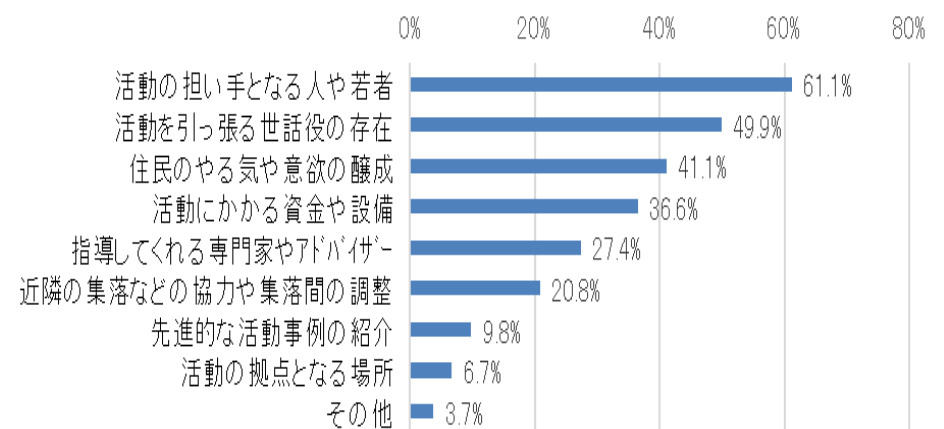
○効果的な取組としては、①「移住の促進」37.9%、②「祭りやイベント行事など人との交流」25.6%、③「活動や行事の見直しや改善」25.1%

○そのために必要なものとしては、①「活動の担い手となる人や若者」61.1%、②「活動を引っ張る世話役の存在」49.9%、③「住民のやる気や意欲の醸成」41.1%

■ 集落活性化に効果的な取組



■ そのために必要なもの



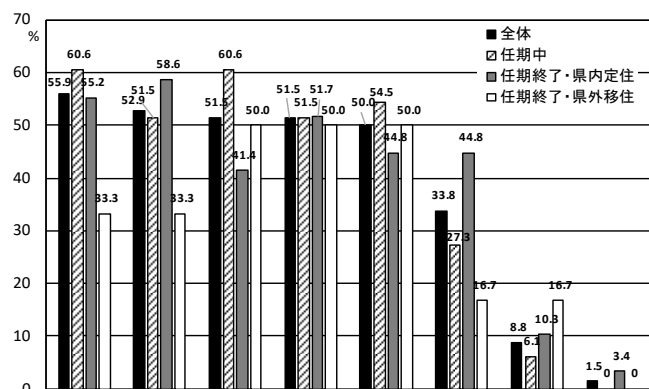
出典：平成30年度中山間地域における集落の生活状況等に関する実態調査〔中山間地域対策課〕

地域おこし協力隊の意見①

定住につながるサポート・支援

○全体では、「任期終了後の起業・事業継承への支援」が55.9%で最も多い。

○任期終了後に県内に定住した方は、「定住に向けた環境整備（住居など）支援」が58.6%で最も多い。



	合計（人）	退任後の起業・事業継承への支援	居などへの支援	定住に向けた必要となる環境整備（住居など）への支援	ワークづくり支援	地域との情報交換や連携強化、ネット等に関する各種研修や視察への支援	起業や就職等に必要となる知識や技術の支援	起業や就職等に必要となる資格取得への支援	退任後の生活支援	その他	無回答
全体	68	55.9	52.9	51.5	51.5	50.0	33.8	8.8	1.5		
任期中	33	60.6	51.5	60.6	51.5	54.5	27.3	6.1	0.0		
任期終了(県内)	29	55.2	58.6	41.4	51.7	44.8	44.8	10.3	3.4		
任期終了(県外)	6	33.3	33.3	50.0	50.0	50.0	16.7	16.7	0.0		

＜行政が行う支援等への要望＞

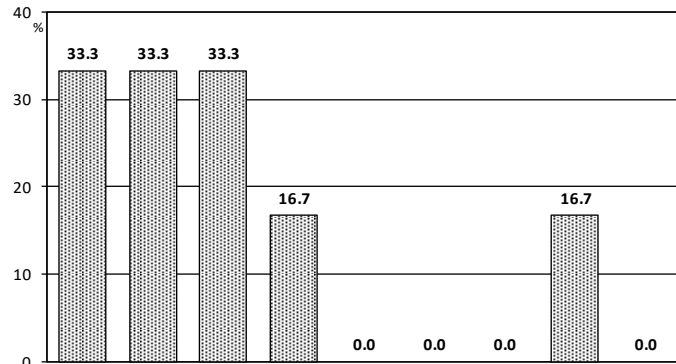
- ・地域おこし協力隊員は移住者であり人のつながりが少ないため、人脈を広げるのに（仕事を円滑に実施するため）協力して欲しかった。
- ・行政で異動があると地域おこし協力隊の理解について温度差があるため、県の研修を受講する等理解に努めて欲しい。
- ・地域おこし協力隊の活動をしながら3年間で起業するのは難しく、起業のサポート（目標設定、勤務時間内での起業の時間のための確保、関係者への紹介、人的ネットワーク、指導専門窓口）が欲しかった。
- ・地域おこし協力隊員の心のサポートがあればよかった。
- ・地域に溶け込むための場所や地域おこし協力隊員が自由に集まる場所（ネット上でも）があるとよい。
- ・任期終了後のサポート（仕事の斡旋、紹介等）もして欲しかった。

地域おこし協力隊の意見②

富山県内に定住しなかった理由

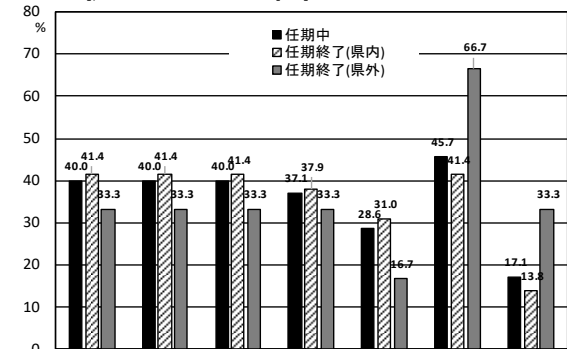
- 任期終了後、県内に定住しなかった理由としては、「富山県内で就業・起業を行う目途が立たなかったから」、「（結婚、出産・介護など）家族の環境が変わったから」、「行政の期待と自分の希望との間で差異が生じたから」との回答がそれぞれ33.3%。
- 地域おこし協力隊の課題としては、「受入れ地域のニーズと隊員のスキル・思いとのミスマッチ」、「隊員と地域や行政とのコミュニケーション不足」、「活動にかかる資金面」との回答がそれぞれ40.0%。

■ 県内に定住しなかった理由



	合計（人）	富山県内で就業・起業を行う目途が立たなかったから	（結婚、出産・介護など）家族の環境が変わったから	行政の期待と自分の希望との間で差異が生じたから	活動地域の住民との間で考えの差異が生じたから	もともと予定していた任期を終了したら戻る予定だったから	家族に富山県内定住（予定）の理解が得られなかったから	地域の解決すべき課題がなくなったから	その他	無回答
全体	6	33.3	33.3	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0

■ 地域おこし協力隊の課題



	合計（人）	受け入れ地域のニーズと隊員のスキル・思いとのミスマッチ	隊員と地域や行政とのコミュニケーション不足	活動にかかる資金面	活動目的・内容の明確化	相談窓口・隊員の横のつながり	その他	無回答
全体	35	40.0	40.0	40.0	37.1	28.6	45.7	17.1
任期終了(県内)	29	41.4	41.4	41.4	37.9	31.0	41.4	13.8
任期終了(県外)	6	33.3	33.3	33.3	33.3	16.7	66.7	33.3

出典：地域おこし協力隊アンケート(令和3年10月)[中山間地域対策課]

富山県中山間地域創生総合戦略（R2～6年度）

「富山県中山間地域における持続可能な地域社会の形成に関する条例（H31.3制定）に基づき、中山間地域施策を総合的に展開するために令和2年3月に策定。

富山県が進める中山間地域の重点施策



住民主体の地域づくり

- ①住民主体の地域づくり気運の醸成
- ②地域サポート人材の育成



新たな人の流れの創出

- ①移住・UIターン促進
- ②関係人口の創出
- ③外部人材受入体制の強化



地域の特性を活かした事業の振興

- ①農作物の高付加価値化
- ②コミュニティビジネスの振興
- ③小水力発電の推進



未来技術等による産業振興と生活の確保

- ①スマート農業の推進
- ②スマート林業の推進
- ③先端技術を活用した鳥獣被害対策
- ④公共交通の利便性向上や効率化



安全で環境にやさしい地域の形成

- ①里山林の整備の推進
- ②農村環境の保全

中山間地域創生総合戦略検討会

効果的な施策展開に向けた検討

－委員構成（50音順）－

稲垣 文彦氏
（認定NPO法人ふるさと回帰支援センター 副事務局長）

金子 洋二氏
（正大学准教授、NPO法人まちづくり学校理事）

小泉 謙二氏
（富山県生活協同組合連合会会長理事）

佐藤 みどり氏
（NPO法人立山クラフト舎代表理事）

品川 祐一郎氏
（トヨビリティ富山㈱代表取締役社長）

島田 優平氏
（(一社)ジワラホ代表理事、(株)島田木材代表取締役）

西村 幸夫氏 ※座長
（國學院大学教授）

宅見 公志氏
（(一社)富山県ケーブルテレビ協議会ICT利活用検討委）

前田 大介氏
（前田薬品工業㈱代表取締役社長）

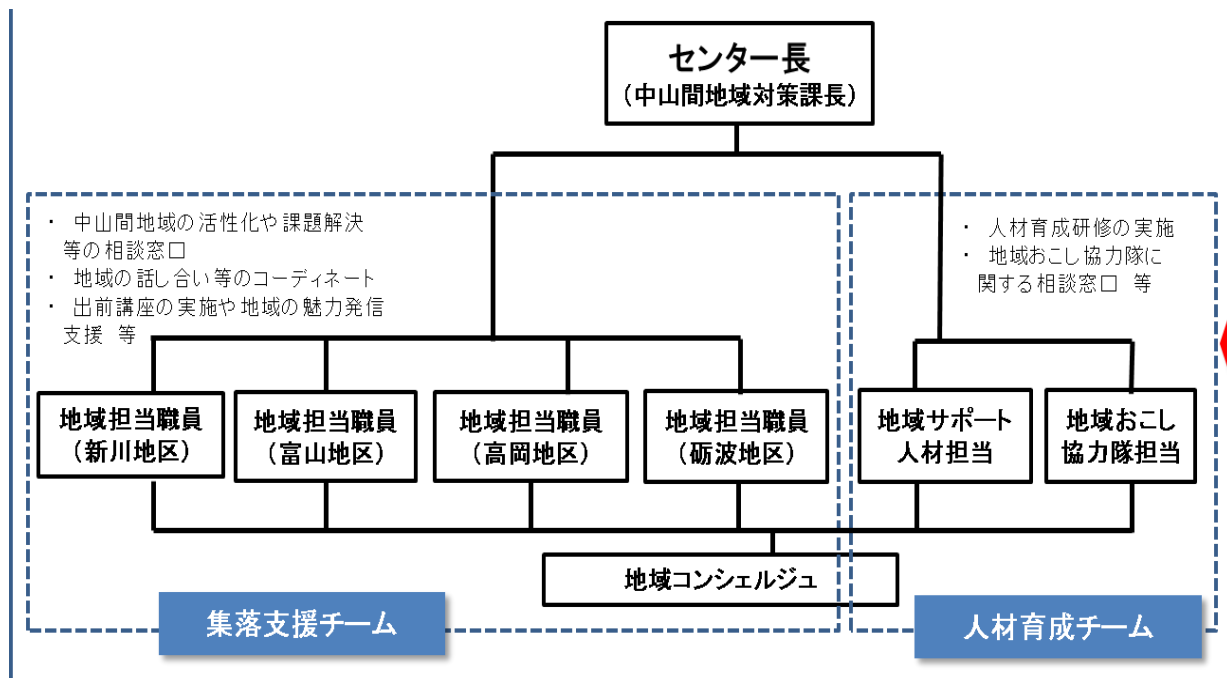
宮田 香代子氏
（(有)小原宮農センター代表取締役、JAあおば理事）

弓野 良子氏
（富山県地域活性化グループ協議会会長）

本県における取組み① 中山間地域サポートセンター

中山間地域の課題を解決するためのワンストップ型の相談窓口

- 中山間地域の自治振興会等からの相談内容に応じて、関係部局への橋渡しや市町村と連携しながら活用可能な支援策等を紹介。
- 専門スタッフ「**地域コンシェルジュ**」と地区担当職員が、細やかに集落等を訪問し、地域課題等の情報収集や話し合いの支援、課題解決への助言を行うなど、積極的にサポート。



連携

富山県パートナーシップ推進デスク（農林振興センター）



専門スタッフ「地域コンシェルジュ」による話し合いの支援

地域の皆様の取組みを応援しています！お気軽にサポートセンターへご相談ください。



地域コンシェルジュ

本県における取組み② 中山間地域「話し合い」

- 地域コミュニティの維持・活性化に向けて、専門家（講師）を派遣し、**住民主体**の地域の未来像に関する話し合いやアクションプラン（地域づくり計画）の策定を支援。
- 事前準備段階から地域コンシェルジュや県職員が地域に細やかに足を運び、地域の役員等と話し合い実施に向けた合意形成を図るなど、**地域との信頼関係を大切に**して支援。



中山間地域「話し合い」促進事業のご紹介
地域コミュニティの維持活性化のための計画づくりをお手伝いします

主な支援内容

- ① 専門家（講師）の派遣・活性化に向けた話し合いをコーディネート
- ② 地域活性化のための計画づくり

支援対象

- ・自治振興会
- ・地域運営組織など（年間10地区程度を予定）
随時募集します

※上記に係る専門家への謝金、交通費等の負担はございません

<「話し合い」の基本的な流れ（イメージ）>

事前準備

「話し合い」実施の目的、運営主体、ゴールなどの設定

第1回 事前説明会&ファシリテーター研修

役員等が参集し、話し合いの円滑な運営のスキル等を学ぶ

第2回 地域のみらい大予測

住民が地域の望ましい未来像を話し合い、“見える化”する

第3回 まち点検&アイデア大会

テーマに沿ったまち歩きを行い、地域資源やアイデアを発見

第4回 みんなでつくるアクションプラン

望ましい未来像実現に向けた実施体制、スケジュール、資金調達方法等をアクションプランとしてまとめる

[支援実績・予定]

R1：8地区 R2：3地区 R3：7地区、R4：11地区 R5：10地区（予定）

【参考】令和4年度に実施された「話し合い」の一例

「愛本の未来を考える会」(黒部市愛本地域)

【話し合いの実施主体】

愛本自治振興会

【地域の概要】 集落数:9集落 人口639人 世帯数272世帯

【話し合いの実施理由】

- 少子高齢化に伴う急速な人口減少により、地域組織の解散など住民間の交流が希薄化している。また、地域活動を担う人材の不足等により地域の伝承文化や地域行事の維持が困難になるなど様々な課題がある。
- 老若男女、幅広い世代が地域の現状やこれからについてしっかりと話し合い、地域に住む人々が少しでも幸せを感じられるような、無理なく持続可能なアクションプランの策定を目指すと共に人材育成や意識づけに取り組む。

○話し合いの内容等

	開催日	内容	参加者
第1回	8/28	事前説明会&ファシリテーター研修	24名
第2回	9/25	愛本地域の未来の大予測	30名
第3回	10/23	まちあるきと課題解決に向けたアイデア出し	32名
第4回	11/26	アクションプランの検討	39名



課題解決に向けたアイデア大会(10/23)



アクションプランの発表(10/23)

○作成したアクションプラン(抜粋)

①愛本の魅力情報発信	②公民館ウィークwith収穫祭	③山本家で古民家カフェ	④明日名所巡り	⑤愛本橋周辺散歩路づくり	⑥愛本で楽しむクラブ事業	⑦発進！サークルコミュニティ「愛本タウン」
振興会や若者を中心とした地域のホームページ作成。	地元野菜を活用して公民館ウィークでの収穫祭開催。	春～秋の土日限定でカフェオープン。	千光寺、法福寺、山本家などの愛本の名所巡り。	恐怖の吊り橋づくり。	公民館でパブリックビューイングなどを皆で楽しむ。	・農家さんのおすそ分け販売&食堂 ・買い物ツアー

【参考】「話し合い」で策定したアクションプランの実現に向けた取り組み例

話し合いを実施した地域では、**挑戦を後押し**する県事業「中山間地域チャレンジ支援事業」を活用するなどして、アクションプランの実現に向けた取り組みが行われている。

魚津市片貝地域



旧小学校舎を宿泊施設として再整備

魚津 旧片貝小の宿泊事業



市民対象に 来月開始 女性有志 料理提供へ



「毛勝の郷 シェルピース」は、魚津市片貝地区の旧小学校舎を宿泊施設として再整備し、地域の交流拠点として活用している。また、女性有志による料理提供も開始された。

「毛勝の郷 シェルピース」は、魚津市片貝地区の旧小学校舎を宿泊施設として再整備し、地域の交流拠点として活用している。また、女性有志による料理提供も開始された。

母の味召し上がれ

地域内外からのお客をもてなす
地元料理の開発

富山市黒瀬谷地域



近隣地域と連携した食体験イベントの開催



子ども達の夢応援体験教室の開催
(ピザ職人を招いたピザづくり体験)

砺波市梅檀野地域



旧幼稚園舎を地域の交流施設として再整備



交流施設内でのコミュニティカフェ
の開設

本県における取組み③ 担い手人材の育成

中山間地域コミュニティビジネス人材育成事業

地域がカフェや野菜販売、収穫体験などコミュニティビジネスに挑戦する際に必要な経営の専門知識やノウハウを学ぶ場を提供

	日時（予定）	内容・テーマ（予定）
第1回	7月	コミュニティビジネスとは ・ビジネスとしての継続性 ・体制づくり ・マーケティングの重要性（現状モデル分析等）
第2回	8月	実施（見込み）するコミュニティビジネスのマーケティング計画作成
第3回	1月	マーケティング計画の実施について（発表、意見交換）

中山間地域サポート人材育成事業

幅広い世代の住民と一緒に楽しめる取組みの企画やその情報発信に役立つアイデアやヒントを学ぶ場を提供

本県における取組み④ 関係人口の拡大

中山間フィールドスタディ政策協働推進事業

東京大学と連携し、学生が課題解決や地域活性化策の立案・発表を行うプログラムを実施

＜R4年度＞

①短期プログラム 砺波市梅檀山地域

日時：8/8～8/13（最終日は住民向けに成果報告会）

参加者：東大生10名、高校生（砺波高）8名

テーマ：移住、デジタル技術活用、地域産業活性化等



②長期プログラム 朝日町

日程：5月～3月（9、11月現地活動、2月成果報告会）

参加者：東大生5名

テーマ：稼ぐ力をもたらす仕組みづくり

うみとやまローカルラボ

県内外の社会人が中山間地域を訪ね、ローカルプレイヤーと交流し、様々なプログラムを体験して、魅力を体感・発信



ローカルプレイヤーに
「会いに行く」「体感する」「交流する」「アウトプットする」



本県における取組み⑤ 地域おこし協力隊の定着促進

地域おこし協力隊制度とは？

都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る国の制度（各自治体が募集して委嘱。任期は概ね3年）

地域おこし協力隊定着率向上対策事業

隊員の受入数増加や県内定着率の向上を図るため、隊員の募集段階から任期終了後までのサポートを一体的に実施

富山県地域おこし協力隊向け 相談窓口

活動がうまく進まない...
活動に利用できる場所や情報提供が欲しい
任期終了後の仕事や起業について悩んでいる

地域おこし協力隊のことも何でもご相談ください！

受付時間 9:00～17:00（土日祝及び
富山県庁・県立施設と連携した相談窓口でも対応可）
受付方法 電話相談 ☎ 090-4380-0398
相談対象 富山県内の地域おこし協力隊員（現職・OB・OG）
または他県から移住した協力隊員の方のみを
相談料 無料

【相談の流れ】
相談者 → 相談窓口 → 隊員・受入先・企業・相談窓口 → 地域おこし協力隊

※相談窓口の役割
この相談窓口は、受入先の委託により設置しています。
※隊員・受入先は必ずしもこの相談窓口を利用する必要はありません。
※相談料の負担を要するサービスやプログラムは行っておりません。
※県庁内相談窓口は行っておりません。

第2回 地域おこし協力隊 OB・OGとつながるカフェ

～祝！ゲストハウスオープン～

対象：地域おこし協力隊員、隊員OB・OG

日時：令和5年3月17日(金) 13:00～17:00

場所：
・湊田建具店
富市市池尻1148
・黒部ゲストハウス『未完なサン』
黒部市中陣502（元・黒部市地域おこし協力隊員 小澤 壽史 さん宅）

参加申込 ☎ 3月10日(金)前

定員 10名程度

プログラム

○ワークショップ（希望者のみ）
1 隊員さんの活躍
2 柿干しコース作り
13:00 湊田建具店集合
13:10～14:50 体験
【費用】無料（食費負担）
【定員】16名程度

○内覧会・懇親会
17 未定
18 未定
20:00 懇親会の活動
18:30～19:30
3 懇親会
18:00～17:00
【費用】1,000円（食費含む）
※当日はゲストハウスでの宿泊も可能です

お問い合わせ先
富山県地域おこし協力隊センターと事務局
中山間地域対策課 ☎ 076-444-9605
中山間地域対策課 ☎ 076-444-9605
中山間地域対策課 ☎ 076-444-9605

富山県地域おこし協力隊 クラウドファンディング型ふるさと納税 4つの募集プロジェクト

富山県・地域おこし協力隊 ふるさと納税で地域おこし協力隊を応援しませんか！

- 1 目標が「隊員甲子園」！
～高校選手が活躍の舞台～
【目標金額】10万円
富山県立中央高校の選手が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。
- 2 隊員・住民の絆を深めたい！
～地域おこし協力隊員が活躍の舞台～
【目標金額】50万円
富山県立中央高校の選手が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。
- 3 地域おこし協力隊員が活躍の舞台！
～地域おこし協力隊員が活躍の舞台～
【目標金額】10万円
富山県立中央高校の選手が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。
- 4 地域おこし協力隊員が活躍の舞台！
～地域おこし協力隊員が活躍の舞台～
【目標金額】10万円
富山県立中央高校の選手が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。

NEW! 地域を一緒に盛り上げ隊！ われら地域おこし協力隊

地域を元気にする隊員達がCATVに登場！

富山県

春の地おこ研修 佳期中から考える未来のじぶん設計

新生活を志す人が多いこの季節
フレッシュな気持ちで
自分らしいキャリアパスを描こう

日時：令和5年3月18日(火) 13:30-17:00

場所：富山県総合デザインセンター（富山市オアシスパーク5番地）

対象者：地域おこし協力隊員 OB・OG大歓迎！

特にごん方におススメ！
・地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。
・地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。地域おこし協力隊員が活躍の舞台となる。

参加申込は 3月10日(金)前

お問い合わせ先
中山間地域対策課 ☎ 076-444-9605
中山間地域対策課 ☎ 076-444-9605

グランプリ

地域おこし協力隊 河原 朱里 さん

富山県地域おこし協力隊員 河原 朱里 さん

中山間地域対策課 ☎ 076-444-9605